



**日本遠隔医療学会雑誌** 第8巻 第2号  
平成24年9月

Japanese Journal of Telemedicine and Telecare  
Vol.8(2), 2012

一般社団法人

**日本遠隔医療学会**

Japanese Telemedicine and Telecare Association

目次

JTTA 2012 KOBE 日本遠隔医療学会学術大会

・ 大会会場アクセス図	86
・ 大会会場案内図	87
・ 大会スケジュール	88
・ 大会プログラム	90
・ 演題プログラム	91
・ 学会長挨拶 (原 量宏)	94
・ 大会長挨拶 (辻 正次)	95
○ 特別講演	
・ いのちの世話ということ (鷺田 清一)	96
○ 特別セッション1	
・ 大災害時での遠隔医療への期待	97
○ 特別セッション2	
・ 被災現場で医療を考える	98
・ JTTA 2012 KOBE 協賛企業一覧	99
・ JTTA 2012 KOBE 実行委員会	100

演題

○ 一般演題① モバイル遠隔医療	
・ スマートフォンを用いた関節リウマチ患者のライフログ共有システムの開発 (西口 周)	102
・ 難病患者に対するモバイル電子端末を用いたチームケアシステムの効果 (中村 昭則)	106
・ モバイル端末による電子チームケアシステムの有効性 (滝沢 正臣)	109
・ スマートデバイスを利用した救急遠隔医療システム (富永 崇之)	112
○ 一般演題② 周産期支援ネットワーク	
・ 埼玉県東部の胎児遠隔診断システムの構築 (第3報) ー産科施設との医療連携へ及ぼした効果ー (菱谷 隆)	116
・ 災害にも強い地域連携型周産期医療情報ネットワークシステム“いーはとーぶ” (小笠原 敏浩)	119
・ 遠隔周産期電子カルテネットワークの国際展開ータイ・ピサヌロークの事例ー (尾形 優子)	123
・ 全道周産期医療支援ネットワークの設計と構築 (新見 隆彦)	125
○ 一般演題③ 遠隔画像診断	
・ 救命救急センターにおける遠隔診療支援136例の解析 ーハイビジョンビデオ会議システム導入の意義ー (鋤方 安行)	129

・ 北海道における眼科遠隔医療の利用状況分析 (守屋 潔) .....	133
・ テレビ会議システムで東日本大震災の被災地を結んだ遠隔てんかん外来 (中里 信和) .....	137
・ 医師負担軽減策としての遠隔画像診断システムの活用 (郡 隆之) .....	139
<b>○ 一般演題 ④ 遠隔・在宅医療の評価</b>	
・ ライフログを用いた在宅療養患者の遠隔見守り効果に関する基礎検討 (前田 裕二) .....	142
・ 健康指標のテレモニタリングに伴う指導介入法に関する比較研究 ー試験開始時の対象の背景因子と運用法についての中間報告ー (本間 聡起) .....	146
・ テレケアの医療費削減効果: PSM を用いたアプローチ (明松 祐司) .....	150
・ テレケアの長期的効果: 西会津町での 9 年間のレセプト・データによる検証 (辻 正次) .....	154
<b>○ 一般演題 ⑤ 遠隔看護</b>	
・ 2 型糖尿病患者に対する遠隔看護介入の自己管理行動への影響 (東 ますみ) .....	158
・ 相互目標設定による行動変容の誘導に重点を置いたビデオ対話と 共有ログ統合型遠隔看護システムの開発 (白鳥 和人) .....	162
・ 遠隔看護における看護介入法の効果 ー相互目標の設定を用いてー (日向野 香織) .....	166
・ 人工股関節全置換術を受ける患者の入院前アセスメントを基盤とした 遠隔看護システムの開発 (佐藤 政枝) .....	170
・ モバイル情報端末を用いた THA 患者用遠隔看護システムの構築 (田中 善隆) .....	173
<b>○ 一般演題 ⑥ 鳥インフルエンザのモニタリング</b>	
・ 高病原性鳥インフルエンザとモニタリングの必要性 (木ノ上 高章) .....	175
・ フェージングシミュレータによる鳥装着用 S 帯送受信モジュールの伝搬特性の解析 (北野 利彦) .....	177
・ 鳥装着用 S 帯送受信モジュールの変調方式・通信帯域に関する研究 (猪口 貞樹) .....	180
・ 鳥装着用 S 帯送受信に関連したアンテナ開発とその評価 (レオニド アンドロチコ) .....	183
・ 鳥装着生体データ計測モジュールの試験とその評価 (中田 薫) .....	185
<b>○ 一般演題 ⑦ 医療と災害</b>	
・ 緊急時の医療における刑法第 35 条、第 37 条の法的な課題と展望 ー東日本大震災という緊急事態の発生への対応との関連においてー (富岡 康充) .....	188
・ 福島原子力発電所事故と無線局運用規則第二百二十九条ー放射線被曝軽減を目指してー (中島 功) .....	192
・ 僻地における双方向通信インフラとしての携帯電波調査 ー情報格差をなくす防災と日常的インターネット使用環境を求めてー (芦田 信之) .....	194
・ 二次資料から見た東日本大震災時の医療に関する情報と残された課題 ー発災後 2 週間までの状況に関する分析ー (神崎 初美) .....	196
<b>○ 一般演題 ⑧ および分科会 遠隔保健指導と遠隔診療</b>	
・ 遠隔保健指導ガイドライン私案の検討 (八幡 勝也) .....	200
・ 新見地区医療介護へのテレビ電話利用の試み (その 9) (太田 隆正) .....	202
・ 訪問診療における遠隔診療の効果に関する多施設前向き研究 (長谷川 高志) .....	205
<b>○ 一般演題 ⑨ 情報通信技術</b>	
・ マルチメディア双方向通信システム端末の小型軽量化と新たな活用 (花田 英輔) .....	209

・ 遠隔医療用統合情報伝送制御に対応した JPEG2000 による マルチスケール映像伝送システムの開発 (堀 謙太) .....	212
・ クラウド技術を活用した開発途上国からの血圧データ伝送 (三瓶 宏一) .....	216
○ 一般演題 ⑩ 在宅運動療法支援	
・ インターネットを介したリアルタイム運動負荷試験の検討 (二宮 淳一) .....	220
・ テレフィットネスによる高齢者健康増進活動 - 体感ビデオゲームを用いた地域コミュニティづくり (三輪 のり子) .....	223
・ 脈拍モニタリング機器を用いたオンライン心臓リハビリテーションによる 運動量漸増効果ならびに関連因子の検討 (萩原 悠太) .....	225
○ 一般演題 ⑪ 遠隔モニタリング	
・ 地域見守り支援システムの実装と3年間の運用 (本多 正幸) .....	227
・ 遠隔在宅診療の有用性に関する臨床試験 (松井 英男) .....	230
・ Kinect を用いた睡眠時における呼吸音録音法 (那須 靖弘) .....	233
・ 遠隔聴診のための情報支援システムの構築 (内田 祐介) .....	235
○ 一般演題 ⑫ EHR の課題と展望	
・ 名寄せサーバを中心にした電子カルテ相互参照システムの運用 (近藤 博史) .....	238
・ 地域 EHR の推進要因 (小川 賢) .....	242
・ タブレット端末による EHR 閲覧環境の構築 (糸 直人) .....	246
・ マルチプレイヤーによる病院経営ゲームの構築 (竹村 匡正) .....	249
<hr/>	
日本遠隔医療学会雑誌投稿規程 .....	253
NOTICE TO CONTRIBUTORS .....	257
日本遠隔医療学会雑誌に掲載された論文・記事の著作権の扱い .....	259